

1 SDK102 環境の準備

コミュニケーションプロセッサ用ソフトウェア更新

SDK102 では、CP アップデートパッケージ(PS3_CP_Update-094*)に含まれる reftool_cp_096.bin ファイルを使用して Reference Tool のコミュニケーションプロセッサ用ソフトウェアを更新する必要があります。

アップデートが正しく行われると、管理ツールのバージョン表示が 0.9.6 となります。

コミュニケーションプロセッサの更新後、引き続きターゲットシステムの Flash Memory 更新作業を行ってください。

0.9.6 以外のバージョンが表示されている場合は、再度アップデートを行ってください。

注意事項：

- アップデートの際、「実行」ボタンを 2 度押さないで下さい。
- アップデート中に、電源を絶対に切らないで下さい。
- アップデートが完了しても管理ツール側の画面は自動的に更新されません。
(アップデートの終了通知がありません)

アップデート中は Reference Tool の POWER の LED が点滅しますので、点滅から点灯に変わりましたらアップデートが終了したと判断して下さい。

Flash Memory の更新について

ターゲットシステムの Flash Memory を SDK102 へ更新する為には SDK100 以降のシステムソフトウェアで提供している"System Update"の機能を使用します。

具体的な更新の手順については「Reference Tool ソフトウェアセットアップガイド」を御参照下さい。

更新時の注意事項(1)

SDK100 以前の環境をご使用の場合は、一旦 SDK100 に含まれる ebootrom で Flash Memory の書き込みを行ってください。その後、SDK102 に含まれているアップデートデータ (PS3UPDAT.PUP)を使って SDK100 から SDK102 へアップデートを行ってください。
SDK100 以前の環境から直接 SDK 102 へアップデートした場合の動作についての保障はいたしませんので、ご注意ください。

更新時の注意事項(2)

SDK096 以前の setmonitor.self を使って D-SUB への出力を行った状態からアップデートを行った場合、映像が出力されなくなる事があります。

D-SUB への出力を行っている環境で SDK096 以降へアップデートを行う場合は、

SDK100 に含まれる ebootrom で Flash Memory の書き込みを行ったあと、setmonitor.self を実行して、D-SUB への出力を設定してください。その後システムソフトウェア上から”System Update”を実行し、SDK100 以降の環境にアップデートしてください。

2 システムユーティリティ(libsysutil)

Web Browser ユーティリティ

新規機能

- `cellWebBrowserConfigSetFunctions()`の引数 `funcset` で指定するファンクション定数として、以下のマクロを追加しました。

`CELL_WEBBROWSER_FUNCTION_URL_INPUT` 任意の URL の入力を制限する

`CELL_WEBBROWSER_FUNCTION_HOME` ホームへのジャンプと設定を制限する

仕様変更

- `CellWebBrowserConfig` 構造体のメンバ `functions` のデフォルト設定を以下のマクロの論理和に変更しました。デフォルトの設定では URL の入力、ブックマーク、ヒストリ、タブ一覧が使用出来ません。
 - `CELL_WEBBROWSER_FUNCTION_MOUSE`
 - `CELL_WEBBROWSER_FUNCTION_DOWNLOADER`
 - `CELL_WEBBROWSER_FUNCTION_SETTING`

`cellWebBrowserConfig()`または `cellWebBrowserConfigWithVer()`の何れかを用いて

`CellWebBrowserConfig` 構造体の初期化を行うとデフォルトの設定になりますので、ご注意ください (`cellWebBrowserCreate()`は変更の影響を受けません)。